



いしわた まさひろ
石渡 征浩 議員 (TSUNAGU)

ささえあいカーの より一層の充実を

答弁…事業ニーズや要望に基づき検討を行う



▲録画配信
(2月26日一般質問)

問 令和7年度は、ベルク上野田店と菁莪地域の各団地を行き来するささえあいカーを運行した。高齢者の買い物を支える点で意義深い取組と言える。令和8年度は、住民ニーズがあると想定される小久喜の沖山地区も近隣スーパーと行き来できるようにしたらどうか。

答 令和8年度は、令和7年度と同様の地区を基本とし、利用実績やアンケート結果等を踏まえて対象地区を選定する。また、新たな地区を運行対象に加えることについては、地域からの要望に基づき、事業ニーズが高いと想定される地区について検討を行っていく。



支援 水道料金の減額は対象を絞るべき

答弁…支援目的に適した施策を検討していく

問 物価高騰対応における全世帯一律の減額や給付には、疑問を感じる。令和8年度も水道の基本料金を全世帯一律で減額する対応に、約3億6500万円を予算計上している。今後は、本当に困っている低所得世帯に手厚く支援できるような対応ができないか。

答 今回は、最小限の執行経費で消費下支え支援を行うため、全世帯を対象とした。今後は、支援目的を明確にし、費用対効果や事務執行経費の効率性を総合的に判断しつつ、水道料金減額以外の手段はないかも含め、より良い施策を検討していく。



くろす だいいちろう
黒須 大一郎 議員 (白和)

休止中の東北道バスストップ 有効活用を

答弁…現時点でインターチェンジ設置は難しい



▲録画配信
(2月26日一般質問)

問 休止中の東北道白岡バスストップを活用したスマートIC化は、災害時の迂回路やデータセンター誘致の機運を高めるなど白岡の将来のために必要だ。市長の「もっと前へ」は、スマートIC化計画を検討・調整し、国へ手を挙げていくことと考えるがいかがか。

答 本市は、久喜インターチェンジ及び蓮田スマートインターチェンジの中間に位置しており、市内に新たにインターチェンジを設置したとしても、その利用は限定的となることが想定されるため、現時点での設置は難しい。



支援 デジタル・ディバイドの解消に向けて

答弁…店舗のキャッシュレス化促進に努める

問 市におけるデジタル格差の解消に向けての取組の一つとして、スマホを操作して得する場面・使う機会を増やすことが大切と考える。成功事例である板橋区の「いたばしPay」や山形県大蔵村の「くらポ」を参考に地域通貨事業を始めてみてはどうか。

答 地域通貨事業の導入を視野に入れつつ、事業運営に深く関わるであろう商工会と連携を密に図りながら、市内店舗のキャッシュレス化の促進に努めるとともに、国の重点地方支援交付金等の活用を見据え、制度動向を注視し、実施時期などを総合的に判断する。